

島根県

地域医療支援センター情報交換会（5月11日開催）用アンケート

【設問 1】

貴道府県における医師不足に関する課題、及びその課題に対する県としての取組みについてご記載ください。

（課題）医師不足が深刻な地域（県西部や隠岐）や不足する診療科（産科、小児科、外科等）へ勤務する医師の確保

（県の取組）「ドクターバンク」を活用した県外医師の招へいや医学生奨学金や研修医向け研修資金（不足診療科向けを含む）貸与制度などの取組み

【設問 2】

設問 1 で記載された取組みについて、地域医療支援センターが関与し、これまで取り組んできた事業内容をご記載ください。（ポンチ絵等、参考資料を添付願います。）

※ 24年度から実施の5県においては、独自に取り組まれた内容があれば記載願います。

- ① キャリア形成支援：地域枠や奨学金の貸与を受けた医師などに対して面談等を実施しながら、キャリアプログラムの作成を支援
- ② ドクターバンク事業：県が実施しているドクターバンク事業と連携し、県内医療機関へ医師を招へい

【設問 3】

設問 2 で記載された事業における実績について、できる限り定量的にご記載ください。（あっせん等を行った医師数、作成したキャリアプログラムの数や内容など）

- ① キャリア形成支援：平成 23 年度は、センターが支援する奨学金の貸与を受け後期研修医 22 名が県内医療機関へ勤務
- ② ドクターバンク事業：H23 年度は 15 名の医師を県内医療機関へ招へい

【設問 4】

貴道府県の地域医療センターにおける、現時点での問題点（課題）があれば、ご記載ください。

- 平成 26 年度には奨学金の貸与を受けた医師が約 90 名となり、それ以降も増え続けるため、それらの医師に十分なキャリア支援ができる体制が確保できるか。（専任医師の確保や財源）
- 医師不足が深刻な地域の医療機関で若手医師が充実した研修が受けられるよう県外等への研修機会の提供や指導体制の充実などの財源も含めた支援が必要。

【設問5】

今年度以降、地域医療支援センターにおいて、どのような事業を実施される予定かご記載ください。

- ・基本的には、昨年度と同様
- ・ただし、本年度末に島根大学医学部敷地内に完成する研修センター内に事務所を設置し、県職員、大学職員等が連携し、事業が取り組めるよう体制を整備する予定

～以上～

しまね地域医療支援センターの取組み

1 設置目的

○平成26年度には県の奨学金の貸与を受けた医師が90人程度となる見込みであり、増加する「島根大学地域枠出身医師」や「奨学金の貸与を受けた医師」などの県内定着に向けた支援体制の充実を図る。

2 設置場所

島根大学 医学部 地域医療支援学講座、島根県 健康福祉部 医療政策課 医師確保対策室 内

3 事業内容

(1) キャリア形成支援

- ・若手医師が県内に軸足を置きながら認定医や専門医等の資格が取得できるよう、大学、医療機関、医師会、行政等が一体となってキャリア形成を支援し、医師の県内定着を図る。
- ・医療機関の研修体制の充実を支援(若手医師の声をフィードバック)する。

支援対象者

- ① 島根大学医学部地域枠卒業医師
- ② 奨学金の貸与を受けた医師
- ③ 初期、後期研修医向け研修資金の貸与を受けた医師
- ④ 義務年限内自治医科大学卒業医師
- ⑤ 支援を希望する医師 等

専任医師等による面談
(随時)



- #### 10年程度のキャリアプログラムの作成
- ・本人の目標(専門医資格取得など)や希望を基本
 - ・研修先勤務先の調整
(地域の医療情勢等を踏まえ)
 - ・奨学金の義務履行を果たす時期・場所等
 - ・生活面・結婚、出産 などを考慮

キャリアプラン

内科コース(事例)

研修医の希望を尊重した県外・海外研修(高度・最先端の医療技術を習得)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
研修施設	初期臨床研修病院		大学病院又は、地域中核病院			地域病院		県外病院	地域病院(地域診療所)	
資格等	【認定内科医取得】					【専門医取得】				

高度、多様な症例などを経験する専門研修

地域医療を経験し、幅広い診療能力を養成

指導的な立場で後輩を育成

(2) 研修医の確保

- ・全国規模の病院説明会へ「島根県臨床研修病院群」として出展
- ・県内の病院説明会・個別面談会の開催
- ・医学生と後期研修医の交流会の開催
- ・専用ホームページ、リーフレット、専門医ガイドブックの作成・配布 等



(3) ワークライフバランスの推進

女性医師の離職防止・復職支援等の推進に向け、県内ネットワークの構築

(4) 島根大学医学部研修センター(仮称)

平成25年3月に完成する島根大学医学部研修センター(仮称)内に、しまね地域医療支援センターの事務所を設置する予定。

同施設内には、島根大学地域医療支援学講座、島根大学卒後臨床研修センター(初期研修医が所属)、総合医の育成を支援する講座、研修医の居室等が入居し、連携体制を強化する。